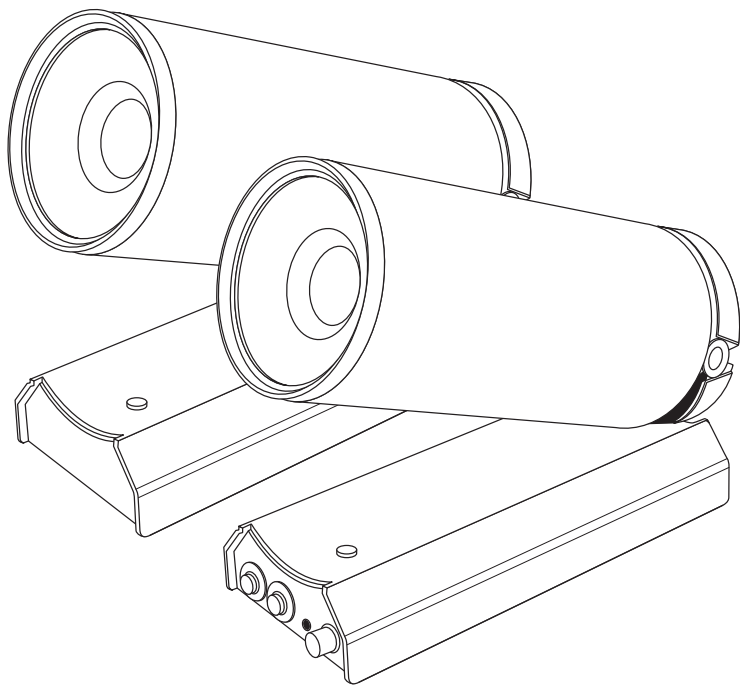


# SSB-380S

## 取扱説明書



このたびは、VECLOS「デジタルオーディオシステム」をお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお取り扱いください。そして、いつでも取り出せるところに大切に保管し、ご使用上で不明な点などをご確認ください。

### INDEX

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 各部のなまえとはたらき .....          | 1  |
| 安全上のご注意 .....              | 2  |
| 使用上のご注意 .....              | 3  |
| 基本の使い方 .....               | 4  |
| パソコンと接続して再生する .....        | 5  |
| Bluetooth 機器をペアリングする ..... | 6  |
| 故障かな?と思ったら .....           | 7  |
| 主な仕様と交換用部品のご案内 .....       | 8  |
| 電波に関するご注意 .....            | 10 |
| 保証とアフターサービス .....          | 12 |
| 保証書・無料修理規定・お問い合わせ .....    | 13 |



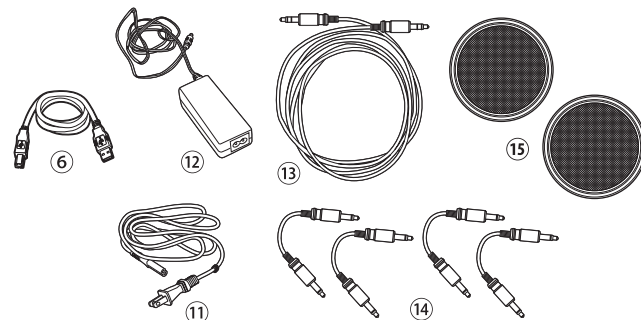
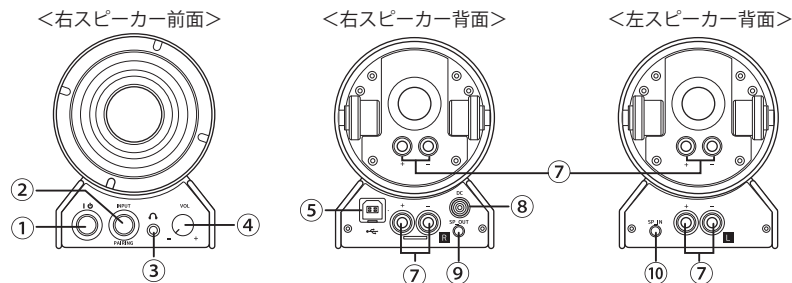
Powered by INTERFACE Co., Ltd.



# 各部のなまえとはたらき

## 同梱品

- ・ 右スピーカー× 1、左スピーカー× 1
- ・ スピーカーケーブル 赤× 2 黒× 2
- ・ スピーカー接続ケーブル× 1
- ・ USB ケーブル× 1
- ・ スピーカーグリル× 2
- ・ AC アダプター× 1
- ・ 電源ケーブル× 1
- ・ 保証書（本書）
- ・ 取扱説明書（本書）



### ① POWER（電源ボタン）

押すごとに、電源のオンとオフが切り替わります。

### ② INPUT/PAIRING（モード切替えボタン）

USB モード（消灯）と Bluetooth モード（点灯）を切り替えます。

他の Bluetooth 機能搭載機器とペアリングする場合は、長押し（1.5 秒以上）すると、点滅して接続機器を検索します（4 ページ参照）。

### ③ ヘッドホン端子

お手持ちのヘッドホンを接続します。

### ④ VOL（音量つまみ）

音量を調節します。つまみを押すことでつまみが飛び出しますので、音量調節が操作しやすくなります。ご使用後はつまみを再び押して元の位置へお戻しください。

### ⑤ USB-B 端子 / ⑥ USB ケーブル

お手持ちのパソコンと付属の USB ケーブルで接続します。

### ⑦ スピーカー端子

付属のスピーカーケーブルとスピーカー端子の極性（⊕ / ⊖）を合わせて接続します。スピーカーケーブルの赤を ⊕ 端子へ、スピーカーケーブルの黒を ⊖ 端子へ接続します。

### ⑧ 電源端子

付属の AC アダプターを接続します。

### ⑨ SP-OUT（スピーカー出力） / ⑩ SP-IN（スピーカー入力）

付属のスピーカー接続ケーブルで左右のスピーカーを接続します。

### ⑪ 電源ケーブル / ⑫ AC アダプター

付属の AC アダプターと電源ケーブルを接続し、AC100V 電源コンセントへ挿し込みます。

### ⑬ スピーカー接続ケーブル

### ⑭ スピーカーケーブル



### ⑮ スピーカーグリル

# 安全上のご注意






ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。



## 表示マークの意味について

製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区別します。


|   |                                   |
|---|-----------------------------------|
|  <b>警告</b> | 死亡、または重傷を負う可能性がある内容を示しています。       |
|  <b>注意</b> | 軽傷を負う、または物的損害が生じる可能性がある内容を示しています。 |


## ■図記号について


|  |                   |
|--|-------------------|
|  <b>禁止</b>    | してはいけない内容を表しています。 |
|  <b>分解禁止</b>  |                   |
|  <b>接触禁止</b>  |                   |
|  <b>ぬれ手禁止</b> |                   |
|  <b>水ぬれ禁止</b> |                   |


|   |                     |
|---|---------------------|
|  <b>必ず行う</b>   | 必ずお守りいただく内容を表しています。 |
|  <b>プラグを抜く</b> |                     |


|   |
|---|
|  <b>警告</b> |
|---|


 **必ず行う** 本製品から煙が出たり、変なにおいや音がするなどの異常を感じたら、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すぐに使用を停止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。修理はお買い求めの販売店または、「サーモスお客様相談室」にご相談ください。


 **禁止** 内部に水や異物を入れないでください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。


 **禁止** 電源ケーブルを傷つけないでください。加工する、無理に曲げる、重いものを載せる、引っ張る、熱器具のような高温部に近づける、挟み込むなどの扱いは火災・感電の原因になります。

 **禁止** 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因になります。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。


 **接触禁止** 雷が鳴り出したら、本製品や電源プラグへ触れないでください。感電の原因になります。


 **禁止** 炊飯器や加温器などの蒸気や油煙にあたる場所に置かないでください。また、本製品に火のついたろうそくなどの裸火を置かないでください。火災・感電の原因になります。


 **禁止** 火のそばや、炎天下など高温の場所で使用・保管・放置しないでください。また、駐車中の車内など異常に温度が高くなる場所に保管・放置しないでください。火災や感電の原因になります。また、故障の原因になります。


 **ぬれ手禁止** ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電・けがの原因になります。


 **水ぬれ禁止** 本製品をぬらしたり、高温環境や水周りなどで使用しないでください。火災・感電の原因になります。


 **分解禁止** 本製品の改造、分解、修理は絶対にしないでください。火災・感電の原因になります。修理はお買い求めの販売店または、「サーモスお客様相談室」にご相談ください。


 **禁止** 付属しているケーブル類を首に巻き付けしないでください。窒息の原因になります。


 **禁止** 乳幼児には触らせしないでください。いたずらには十分注意してください。窒息や感電など思わぬ事故の原因になります。


 **禁止** 本製品に布をかけたり、布団やクッションの上、または本棚のような通気が妨げられるところに設置しないでください。自然放熱の妨げになると、過熱して火災の原因になります。


 **禁止** 電源は交流 100V 以外を使用しないでください。発火・火災・感電の原因になります。


 **禁止** タコ足配線をしたり、他の器具と併用しないでください。分岐コンセント部が異常発熱して、発火・感電・火災の原因になります。


 **禁止** 付属の AC アダプター以外は使用しないでください。火災・やけど・けがの原因になります。


 **禁止** 付属の AC アダプター、ならびに電源ケーブルは本製品専用です。他の機器では使用できません。


 **禁止** 電源ケーブルや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。感電・ショート・発火・火災の原因になります。


 **必ず行う** コンセントから抜く際は、必ず電源プラグを持ってください。感電・ショート・発火・火災の原因になります。


 **必ず行う** 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。感電・ショート・発火・火災の原因になります。


 **必ず行う** 電源プラグの刃（プラグ先端）および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭き取ってください。発火・火災の原因になります。

 **禁止** 端子類、バスレフポートに異物を入れないでください。発熱し、火災ややけど、故障の原因になります。


 **プラグを抜く** 安全のため使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化により漏電し、感電・発火・火災の原因になります。


 **禁止** 本製品を、天井に吊り下げたり壁に掛けたり高い場所に設置したりしないでください。落ちてけがの原因になります。


 **禁止** 医療用電機機器（ペースメーカーなど）や自動制御機器（火災報知器など）など、微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しないでください。電子機器に誤作動するなどの影響を与え、事故の原因になる恐れがあります。

 **禁止** 電波を発生する機器の使用を制限された場所では使用しないでください。本製品が発する電波が、事故の原因になる恐れがあります。

## ⚠注意

 **禁止** ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。製品の落下や転倒などにより、けがの原因になります。

 **プラグを抜く** お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因になります。

 **必ず行う** 電源ケーブルや接続ケーブル類は足にひっかけると、製品の落下や転倒などにより、けがの原因になります。接続と配置にはご注意ください。

## 使用上のご注意

### お手入れ方法

- エンクロージャーやパネル面の汚れはやわらかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を やわらかい布に少し含ませて拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

### 耳へのいたわり

- 音量を調整するときは、小さな音量から徐々に上げてください。はじめから音量を上げないようにしてください。思わぬ大きな音が出て耳をいためる恐れがあります。
- 音量を上げすぎないように注意してください。大きな音量で長時間続けて使用すると聴力に悪い影響を与えることがあります。

### 音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所への思いやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞にはとくに気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉めて聴くのもひとつの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

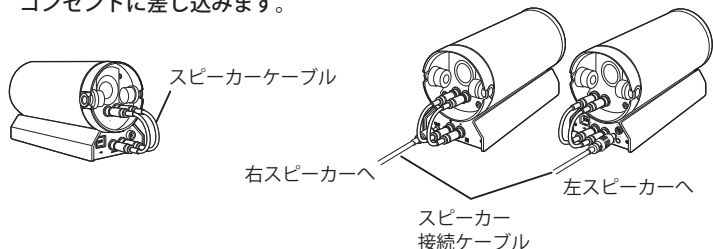


# 基本の使い方

## 各種ケーブルを接続する

左右のスピーカー、電源を付属のケーブルで接続します。

- ① 付属のスピーカーケーブルでスピーカー端子の極性（⊕ / ⊖）を合わせて接続します。左右のスピーカーとも行います。
- ② 左右のスピーカーを付属のスピーカー接続ケーブルで SP-IN と SP-OUT に接続します。
- ③ AC アダプターと電源ケーブルを接続します。AC アダプターのプラグを右スピーカーの電源端子に差し込みます。電源ケーブルを AC100V 電源コンセントに差し込みます。



### ご注意

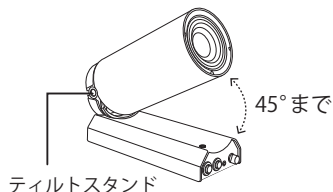
本製品はステレオ再生を推奨しております。

右スピーカーと左スピーカーにスピーカー接続ケーブルのプラグが差されていない場合はモノラル再生になります。

## スタンドの角度を変える

お好みの角度に調節して、音楽をお楽しみいただけます。動かせる範囲は水平から5°刻みで最大45°までです。

故障の原因になりますので、それ以上は上に向けないでください。



## インジケータ表示

各ボタンのインジケータは次の状態を表します。

| POWER<br>(電源ボタン) | INPUT/PAIRING<br>(モード切替えボタン) | モード       |   |
|------------------|------------------------------|-----------|---|
| 点灯<br>(オン)       | 消灯                           | USB       | 外部音源機器と USB 接続可能です。                             |
|                  | 長押し<br>速く点滅                  | Bluetooth | ペアリング待機中。<br>近くの Bluetooth 機能搭載機器と接続可能です。       |
|                  | 点灯                           |           | ペアリング完了。<br>接続した Bluetooth 機能搭載機器の音声データを再生可能です。 |
|                  | 短押し<br>遅く点滅                  |           | 接続待機中。<br>点灯が変わればペアリング済みの機器と自動的に接続完了です。         |
|                  | 短押し 消灯                       | USB       | 外部音源機器と USB 接続可能です。                             |
| 消灯<br>(オフ)       | 消灯                           | —         | 電源オフ。   |

# パソコンと接続して再生する

## パソコン動作環境

USB 接続できるパソコンの OS は下記のいずれかとなります。  
下記以外の OS での動作保証はいたしません。(2018 年 5 月現在)

### Mac OS® の場合

以下のバージョンで動作します。

OS X Yosemite (10.10)、OS X El Capitan (10.11)、macOS Sierra (10.12)、  
macOS High Sierra (10.13)、macOS Mojave (10.14)

OS 標準のドライバーで動作しますが、BulkPet で起動させる場合は専用  
ドライバーのインストールが必要になります。

### Windows® の場合

以下のバージョンで動作します。

Windows® 7 (32bit 版、64bit 版)、Windows® 8 (32bit 版、64bit 版)、  
Windows® 8.1 (32bit 版、64bit 版)、Windows® 10 (32bit 版、64bit 版)

## 専用ドライバーをパソコンにインストールする

本製品でパソコンに保存されている音楽ファイルの再生を行うには、まず  
以下の弊社ダウンロードページより専用ドライバーをダウンロードして、  
パソコンにインストールする必要があります。

<専用ドライバーソフト ダウンロードページアドレス>

<https://www.veclos.jp/veclos/products/download/>

## ご注意

パソコンとの USB 接続の前に専用ドライバーソフトをインストールしてく  
ださい。ドライバーソフトインストール前にパソコンと本製品を接続した  
場合、正しく動作させることができません。

- 専用ドライバーソフトのインストール手順の詳細については、弊社ダウン  
ロードページをご覧ください。
- パソコンのハードウェア、ソフトウェアの構成によっては、左記の OS を  
使用しても動作しない場合があります。

## 転送モードについて

本製品は USB2.0 アシクロナスモード、または「Bulk Pet」\* による転送  
モードで接続します。

\* 「Bulk Pet」はインターフェイス株式会社の登録商標です。Bulk Pet では  
あらかじめ設定された4種類の転送モードから音質を選ぶことが可能です。

再生アプリケーションソフト「VECLOS HR Audio Player」のダウンロード  
DSD ファイルに対応した再生アプリケーションソフト「VECLOS HR Audio  
Player」(Mac® 版、Windows® 版)を、以下の弊社ダウンロードページより  
ダウンロードし、パソコンにインストールしてお使いいただくことができ  
ます。

<アプリケーションソフト「VECLOS HR Audio Player」ダウンロード  
ページアドレス>

<https://www.veclos.jp/veclos/products/download/>

# Bluetooth 機器をペアリングする

本製品で Bluetooth 機能搭載機器の音楽を楽しむには、ペアリングを行う必要があります。最初に Bluetooth 機能搭載機器を使用するとき、または Bluetooth 機能搭載機器側のペアリングデータを消去したときは、ペアリングを行ってください。

詳しくは、Bluetooth 機能搭載機器の取扱説明書をご覧ください。

- ペアリングは、Bluetooth 機能搭載機器を使用する際に、はじめに 1 回だけ行います。
- Bluetooth を利用した通信を行うために、ペアリングは本製品と Bluetooth 機能搭載機器の両方で行う必要があります。
- ペアリング操作を行う前にお持ちの Bluetooth 機能搭載機器の操作または接続方法を事前に確認してください。
- Bluetooth 機能搭載機器と本製品との到達範囲は最大 10 m です。(開放空間での値です。壁や構造物の存在により到達範囲は変化します。)

## ペアリングする

- ① POWER (電源ボタン) を押して電源をオンにします。
- ② ペアリングする Bluetooth 機能搭載機器を本製品の 1 m 以内に置いて、電源をオンにします。
- ③ INPUT/PAIRING (モード切替えボタン) を長押し (1.5 秒以上) します。モード切替えボタンが速く点滅し、ペアリングが開始されます。
  - Bluetooth 機能搭載機器のペアリング可能な状態や接続操作などについては、Bluetooth 機能搭載機器の取扱説明書をご覧ください。
- ④ ペアリングする機器から本製品を検索します。  
検索する名称は「VECLOS SSB-380S」です。
  - 検索方法はご使用の機器によって異なります。ご使用の機器の取扱説明書などをお読みください。機器によってはバスキーの入力を促すメッセージが表示されます。その場合は、「0000」(ゼロ 4 つ) と入力してください。

- ⑤ Bluetooth 機能搭載機器が接続されると、INPUT/PAIRING (モード切替えボタン) が点滅から点灯に変わります。

Bluetooth 機能搭載機器の音声データを再生することができます。

以降は、本製品を Bluetooth モードにすると、最後に接続した Bluetooth 機能搭載機器と自動的に再接続します。

## 接続機器を切り換える

- ① ペアリング中の Bluetooth 機能搭載機器で、本製品との接続を切断します。切断されると、本製品の INPUT/PAIRING (モード切替えボタン) が遅く点滅し、接続待ち状態になります。
- ② 以前にペアリングしたことのある他の Bluetooth 機能搭載機器で、Bluetooth リストの中から本製品を選択して、再接続します。
- ③ 接続が成功すると、本製品の INPUT/PAIRING (モード切替えボタン) が点滅から点灯に変わります。

## 履歴の管理

接続機器の履歴を 8 台まで記憶できます。

履歴は接続した順番が管理され、Bluetooth モードに切り替えたときに、最後に接続した接続機器に自動的に接続します。



## 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら修理を依頼する前にチェックしてみてください。本製品以外の原因も考えられます。同時に使用している機器もあわせてお調べください。以下の項目にしたがって点検されても正常に動作しないときは、13 ページの「サーモスお客様相談室」にお問い合わせください。

| 症状                 | 原因 / 対策   |
|--------------------|---|
| 電源が入らない            | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源ボタンを押していますか？</li> <li>AC アダプターは正しく接続されていますか？</li> <li>AC アダプターのプラグを右スピーカーの電源端子に奥まで挿し込んでください。</li> <li>AC アダプターに電源ケーブルを奥までしっかり挿し込んでください。</li> </ul> |
| 音が出ない、小さい          | <ul style="list-style-type: none"> <li>スピーカーケーブルは正しく接続されていますか？外れていませんか？</li> <li>外部機器から信号が出力されていますか？</li> <li>外部機器と本製品の電源は入っていますか？</li> <li>外部機器と本製品の音量は小さすぎませんか？</li> </ul>                |
| 音が途切れる、音が異常        | <ul style="list-style-type: none"> <li>外部機器の信号レベルが大きすぎませんか？</li> <li>接続コードが劣化、断線していませんか？</li> </ul>   |
| スピーカーの左右の音のバランスが悪い | <ul style="list-style-type: none"> <li>スピーカーをできるだけ左右対称の位置に設置してください。</li> <li>スピーカーケーブルの左右と⊕ / ⊖ が正しく接続されていますか？</li> </ul>   |
| 本製品からの反応がない        | <ul style="list-style-type: none"> <li>本製品の電源を入れ直してください。</li> </ul>   |

|   |   |
|---|---|
| Bluetooth 機能搭載機器と接続できない、操作できない、音が出ない、音がとぎれる | <ul style="list-style-type: none"> <li>2.4 GHz 帯の電磁波を発する機器（電子レンジ、無線 LAN 機器、他の Bluetooth 機能搭載機器など）が近くにありませんか？<br/>これらの機器から本製品を離して設置するか、電磁波を発する他の機器の使用をおやめください。</li> <li>Bluetooth 機能搭載機器と本製品が離れすぎたり、間に障害物がありませんか？<br/>同じ部屋で障害物のない、見通し距離 10 m ※以内 に設置してください。<br/>※見通し通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。</li> <li>Bluetooth 機能搭載機器が Bluetooth 無線通信で きる状態になっていますか？<br/>Bluetooth 機能搭載機器の設定を確認してください。</li> <li>ペアリングが正しく行われていなかったり、本製品または Bluetooth 機能搭載機器側のどちらかでペアリングの設定を消去しませんでしたか？<br/>再度ペアリングの操作を行ってください。</li> <li>接続したい機器は、プロファイルに対応していますか？<br/>A2DP または AVRCP に対応した Bluetooth 機能搭載機器を使用してください。</li> </ul> |
|---|---|

# 主な仕様と交換用部品のご案内

## 仕様

| スピーカー部  |                       |
|---------|-----------------------|
| 形式      | バスレフ型 1WAY            |
| 使用スピーカー | フルレンジ 52mm コーン型       |
| 再生周波数帯域 | 90 ~ 40,000Hz (-10dB) |

| アンプ部   |  |
|--------|--|
| 実用最大出力 | 9 W + 9 W (4 Ω、1 kHz、JEITA <sup>*1</sup> ) |
| 高調波歪率  | 0.12%以下 (1W 出力時、1kHz)                      |

\*1 JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。

| Bluetooth 部                       |   |
|-----------------------------------|---|
| 出力                                | Bluetooth 標準規格 Power Class 2  |
| 最大通信距離                            | 見通し距離約 10 m <sup>*2</sup>   |
| 登録台数                              | 8 台まで。9 台目のペアリングを行うと、接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が削除されます。  |
| 使用周波数帯域                           | 2.4 GHz 帯 (2.4000 GHz ~ 2.4835 GHz)   |
| 通信方式                              | Bluetooth 標準規格 Ver.4.2  |
| 対応 Bluetooth プロファイル <sup>*3</sup> | A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)<br>AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)                    |
| 対応コーデック <sup>*4</sup>             | SBC <sup>*5</sup> / AAC <sup>*6</sup> / LDAC <sup>TM</sup> *7 / Qualcomm <sup>®</sup> aptX <sup>TM</sup> *8 |
| 対応コンテンツ保護                         | SCMS-T 方式   |
| 伝送帯域 (A2DP)                       | 20 Hz ~ 20,000 Hz (44.1 kHz サンプリング時)<br>20 Hz ~ 40,000 Hz (LDAC 96 kHz サンプリング、990 kbps 時)                   |

\*2 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。

\*3 Bluetooth プロファイルとは、Bluetooth 機器の特性ごとに機能を標準化したものです。

\*4 音声圧縮変換方式のこと。

\*5 Subband Codec の略。

\*6 Advanced Audio Coding の略。

\*7 LDAC は、ソニーが開発したハイレゾ音源を Bluetooth 経由でも伝送可能とする音声圧縮技術です。SBC 等の既存 Bluetooth 向け圧縮技術とは異なり、ハイレゾ音源を低い周波数・低いビット数へダウンコンバートすることなく処理します<sup>\*9</sup>。また極めて効率的な符号化やパケット配分の最適化を施すことで、従来技術比約 3 倍<sup>\*10</sup> のデータ量の送信を可能とし、これまでにない高音質の Bluetooth 無線伝送を実現しています。

LDAC<sup>TM</sup> および LDAC ロゴは、ソニー株式会社の商標です。

\*8 Qualcomm aptX is a product of Qualcomm Technologies International, Ltd.

Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries, used with permission.

aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries, used with permission.

\*9 DSD フォーマットは除く。

\*10 990 kbps (96/48 kHz) または 909 kbps (88.2/44.1 kHz) のビットレートを選択した場合の SBC (Subband Coding) との比較。

・Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, INC の所有であり、サームス株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

| USB 端子部                 |   |
|-------------------------|---|
| B (USB-B) 端子            | USB ケーブルを使って本製品に対応したドライバーをインストールしたコンピューターをつなぎます。  |
| 対応フォーマット <sup>*11</sup> | PCM : 44.1/48/88.2/96/176.4/192/352.8/384/705.6/768 kHz (24/32 bit)<br>DSD <sup>*12</sup> (DSF/DSDIFF) : 2.8/5.6/11.2 MHz (1 bit) |

\*11 あらゆるエンコード/ライティングソフトウェア、録音機器、記録媒体との互換性を保証するものではありません。

\*12 DSD および DSD ロゴは、ソニー株式会社の商標です。

| ヘッドホン部                      |  |
|-----------------------------|--|
| 25mW + 25mW (8 Ω、0.06% 歪)   |  |
| 35 mW + 35mW (16 Ω、0.05% 歪) |  |
| 30mW + 30mW (32 Ω、0.04% 歪)  |  |

| その他                  |   |
|----------------------|---|
| 電源                   | DC 15V<br>AC 100 V - 240 V ( 付属の電源ケーブルは AC100V 用、50Hz/60Hz 電源にて使用)          |
| 消費電力<br>(ACアダプター使用時) | 33 W  |
| 待機電力<br>(スタンバイ時)     | 1.4W  |
| 外形寸法                 | 約 77 mm ( 幅 ) × 171 mm ( 奥行 ) × 99 mm ( 高さ )<br>(幅×奥行×高さ、最大突起部およびコントロール部含む) |
| 質量                   | 右スピーカー約 907g、左スピーカー約 833g   |

#### メモ

- ・上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

## 交換用部品

本製品の各部品は下表の交換用部品名で別売りしています。

| 各部のなまえ      | 交換用部品名                   |
|-------------|--------------------------|
| スピーカーグリル    | 「MSA スピーカーグリル」           |
| ACアダプター     | 「MSA ACアダプター」(電源ケーブル付)   |
| スピーカーケーブル   | 「MSA スピーカーケーブル」(赤×1、黒×1) |
| スピーカー接続ケーブル | 「SSB スピーカー接続ケーブル」        |

#### 【交換用部品のお求め方法】

品番・品名をご確認の上、下記方法でお求めください。

(品番・品名は製品の底面に記載されています。)

- ①販売店：VECLOS 製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
- ②サーモスお客様相談室：お電話でお申込みください。

## 電波に関するご注意

本製品は、2.4 GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、下記①に示すようにいろいろな機器が使用しています。また、お客様に存在がわかりにくい機器として下記②に示すような機器もあります。

### ① 2.4 GHz を使用する主な機器の例

- コードレスフォン
- コードレスファクシミリ
- 電子レンジ
- 無線 LAN 機器
- ワイヤレス AV 機器
- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- マイクロ波治療機器類

### ② 存在がわかりにくい 2.4 GHz を使用する主な機器の例

- 万引き防止システム
- アマチュア無線局
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム

これらの機器と本製品を同時に使用すると、電波の干渉により、音がとぎれて雑音のように聞こえたり、音が出なくなることがあります。受信状況の改善方法としては以下の方法があります。

- 電波を発生している相手機器の電源を切る
- 干渉している機器の距離を離して設置する

次の場所では本製品を使用しないでください。ノイズが出たり、送信 / 受信ができなくなる場合があります。

- 2.4 GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。(環境により電波が届かない場合があります)
- ラジオから離してお使いください。(ノイズが出る場合があります)
- テレビにノイズが出た場合、Bluetooth 機能搭載機器や本製品がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。Bluetooth 機能搭載機器や本製品をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

### 電波法に基づく認証について

本製品は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内のみで使用できます。ただし、以下の行為をすると法律により罰せられることがあります。

- 本製品を分解 / 改造すること。

### 周波数について

周波数表示の見かた

**2.4 FH 1**

③ ② ①

- ① 「1」 想定される干渉距離 (約 10 m) を表します
- ② 「FH」 変調方式を表します
- ③ 「2.4」 GHz 帯を使用する無線設備を表します

## 使用範囲について

ご家庭内での使用に限ります（通信の環境により伝送距離が短くなる場合があります）。

次のような場合、電波状態が悪くなったり電波が届かなくなることが原因で、音声のとぎれたり停止したりします。

- ・鉄筋コンクリートや金属の使われている壁や床を通して使用する場合。
- ・大型の金属製家具の近くなど。
- ・人混みの中や、建物障害物の近くなど。
- ・2.4 GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。
- ・集合住宅（アパート・マンションなど）にお住まいで、お隣で使用している電子レンジ設置場所が本製品に近い場合。なお、電子レンジは、使用していなければ電波干渉は起こりません。

## 電波の反射について

本製品が通信する電波には、直接届く電波（直接波）と、壁や家具、建物などに反射してさまざまな方向から届く電波（反射波）があります。これにより、障害物と反射物とのさまざまな反射波が発生し、電波状態の良い位置と悪い位置が生じ、音声がうまく受信できなくなることがあります。

このようなときは、Bluetooth 機能搭載機器の場所を少し動かしてみてください。Bluetooth 機能搭載機器と本製品の間を人間が横切ったり、近づいたりすることによっても、反射波の影響で音声がとぎれたりすることがあります。

### △ 注意

- ・本製品の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品は、すべての Bluetooth 機能搭載機器との接続動作を保証するものではありません。

## 安全にお使いいただくために

- ・高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因になる恐れがあります。
- ・使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因になる恐れがあります。医療機関の指示に従ってください。

### ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要さない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の発射を停止したうえ、巻末のサーモスお客様相談室にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、サーモスお客様相談室へお問い合わせください。

# 保証とアフターサービスについて

## 修理に関するご質問、ご相談

お問い合わせの販売店または、サーモスお客様相談室にご相談ください。

## 保証書について

保証書は必ず『販売店名・お買い上げ日』などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼される時

7ページの「故障かな?と思ったら」にしたがってお調べください。直らないときは、まず、接続している電源を外して、お問い合わせの販売店または、サーモスお客様相談室にご相談ください。

ご相談の際には、次の内容をお知らせください。

- ご住所
- お名前
- お電話番号
- 製品名：デジタルオーディオシステム
- 品番：SSB-380S
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容（できるだけ具体的に）

## 保証期間中は

修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社の保証規定に基づき修理いたします。

## 保証期間を過ぎているときは

製品が修理可能な場合、ご希望により有料で修理いたします。



| 品番   | SSB-380S | 保証対象 | 本体のみ    | 保証期間  | お買い上げ日より1年 |
|------|----------|------|---------|-------|------------|
| ★お客様 | お名前      | 様    | ★お買い上げ日 | 年     | 月 日        |
|      | ご住所 〒    |      | ★販売店    | 住所・店名 |            |
|      | ☎        |      | ☎       |       |            |
|      | 修理メモ     |      |         |       |            |

## 無料修理規定

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容によって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。  
保証期間中に故障が発生したときは、本書と製品をご用意の上、お買い上げの販売店、または「サーモスお客様相談室」に修理をご相談ください。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がない場合は無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料になります。

- (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
- (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、虫害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
- (ニ) 本書のご提示がない場合。
- (ホ) 本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。  
またはご購入日が確認できる証明書（レシート、納品書など）をご提示いただけない場合。
- (ヘ) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
- (ト) ご使用による汚れ、キズ。

2. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

3. ご転居の場合や、ご購入品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、右記「サーモスお客様相談室」へご相談ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従いまして、この保証書により、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または右記サーモスお客様相談室へご相談ください。

## お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

## サーモス株式会社

〒108-8405

東京都港区芝 4-1-23 三田 NNビル

## サーモスお客様相談室



0570-066966

ナビダイヤル※ ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ 0256-92-6696

受付時間：9：00～17：00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野 1435 番地

サーモス株式会社 お客様相談室

●製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

ホームページアドレス <https://www.thermos.jp/>

※お預かりした個人情報、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。利用目的以外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。なお、お客様の個人情報はサーモス（株）にて管理させていただきます。